

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		言語聴覚士学科昼夜間部		科 目 区 分		専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		心理学総合 I		必修/選択の別		必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		1年生		学期及び曜時間		後期	教室名	401教室
担 当 教 員		佐藤 弥永子		実務経験とその関連資格		成人維持期病院→小児発達支援センターにて現在勤務中。言語聴覚士取得前に児童指導員として勤務経験あり。(保育士、言語聴覚士)		
《授業科目における学習内容》								
目的:臨床心理学・発達心理学の基礎理解と国家試験レベルの知識習得								
《成績評価の方法と基準》								
学期末テスト100%(試験素点が60点以上を合格とする)								
《使用教材(教科書)及び参考図書》								
参考図書:完全カラー図解 よくわかる発達心理学 監修:渡辺弥生 ナツメ社 言語聴覚士テキスト第4版								
《授業外における学習方法》								
最終的に国家試験を通過して言語聴覚士になるには、早いうちから知識をインプット・アウトプットするやり方を身に付けておくことが大切です。配布資料を活用したり、ご自身でノートにまとめたりして学習内容を定着させてください。								
《履修に当たっての留意点》								
覚えることも多いですが、身近な出来事や経験と結びついている内容も多くあります。単に机上のものとせず、実生活と絡めて考えてみてください。								
授業の方法		内 容				使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達の概念および発達を規定する要因を説明できる			・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習	
		各コマにおける授業予定	発達の概念 発達の定義、発達の規定要因、発達研究法および生涯発達の考え方を学ぶ					
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	主要な発達理論とその特徴を説明できる			・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習	
		各コマにおける授業予定	発達理論 ピアジェ、エリクソン、ヴィゴツキー、ボウルビーらの発達理論を学ぶ					
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	新生児期・乳児期における知覚認知、運動および愛着の発達を説明できる			・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習	
		各コマにおける授業予定	新生児期・乳児期 知覚の発達、運動発達、愛着形成および気質を学ぶ					
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	幼児期・児童期における認知機能および社会性の発達を説明できる			・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習	
		各コマにおける授業予定	幼児期・児童期 遊びと社会性の発達、認知機能の発達、自己概念および学校適応を学ぶ					
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	青年期の心理的特徴および発達課題について説明できる			・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習	
		各コマにおける授業予定	青年期 第二次性徴、自我同一性、心理的離乳およびモラトリウムについて学ぶ					

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 成人期および老年期における発達課題と心理的特徴について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 成人期・老年期 職業生活、家族生活、加齢に伴う心理変化および死への適応について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 生涯発達心理学に関する知識を整理し、関連する問題を解くことができる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 総合演習① 生涯発達心理学の総復習および国家試験形式の問題演習を行う		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 主要なパーソナリティ理論とその特徴について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 パーソナリティ理論 類型論、特性論、精神分析理論および人間性心理学について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 発達各期にみられる心理的問題について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 発達各期における心理的問題 不登校、ひきこもり、燃え尽き症候群、適応障害などについて学ぶ		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 心因性精神障害の心理的特徴および代表的な精神疾患について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 異常心理学① 不安症、強迫症、身体症状症およびストレス関連障害について学ぶ		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 内因性精神障害の心理的特徴および診断分類について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 異常心理学② 統合失調症、気分障害、DSMおよびICDによる診断分類について学ぶ		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 臨床心理学におけるアセスメントの目的と方法について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 臨床心理学的アセスメント① 知能検査および発達検査について学ぶ		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 臨床心理学におけるアセスメントの目的と方法について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 臨床心理学的アセスメント② パーソナリティ検査および面接法について学ぶ		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 代表的な心理療法の理論と特徴について説明できる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 心理療法 来談者中心療法、精神分析療法、認知行動療法、行動療法、応用行動分析および家族療法について学ぶ		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標 臨床心理学に関する知識を整理し、関連する問題を解くことができる	・プロジェクター ・配布資料	1年前期の復習
		各コマにおける授業予定 総合演習② 臨床心理学の総復習および国家試験形式の問題演習を行う		